

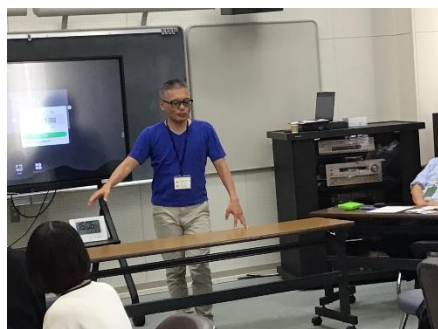
令和8年度 KOUTOKU コミュニティ・スクール（学校運営協議会）通信④

令和8年10月22日 発行 教務部

10月16日（金）に、委員6名、大学生3名、教職員9名、生徒会役員7名、みずき会役員6名が参加し、令和8年度学校運営協議会（CS）の4回目の会議を実施しました。最初に、学校と寄宿舎から、前回までに熟議した内容の進捗状況について報告し、次に、大学生から交流方法の提案がありました。それから、3グループに分かれて、大学生との交流や学校のブランディングについて熟議をしました。

コミュニティ・スクールで話題に上がった自動販売機、ゲーム機、生徒企画（ハロウィンパーティー）、行事でのスマホ使用、寄宿舎でのおやつの実現等が今年度実現しました。コミュニティ・スクールの中で生徒の提案が実現することで、生徒の自己肯定感や自己有用感が高まり、自信につながりました。水戸高等特別支援学校のコミュニティ・スクールは、これからも地域と学校が連携して、生徒も保護者も教職員も地域も楽しい学校「楽校」を実現する場であり続けます。

【コミュニティ・スクールの様子】



塚本副委員長の開会宣言



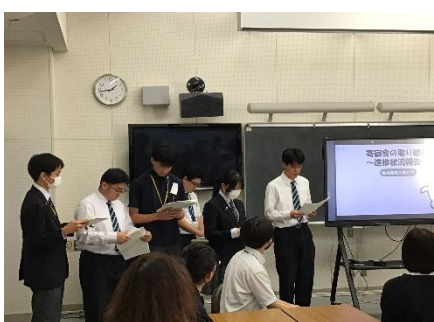
校長挨拶



生徒会の進捗状況を報告するプレゼン



靴のルールに関するガイドライン



みずき会（寄宿舎）からの報告



交流希望日を具体的に提案



大学生からの提案



石井委員長から熟議について説明



コミュニティ・スクールの様子

【熟議の内容】

1 学校改革グループ

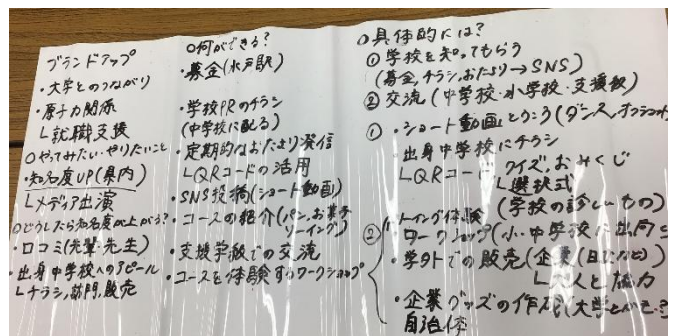
(グループ①)

学校を知ってもらうために

- ・SNS ショート動画
- ・小中学校にチラシを配る。
- ・コースの製品を小中学生に見せる。
- ・会社とのコラボ グッズを作成

→企業や自治体に協賛金を出してもらう

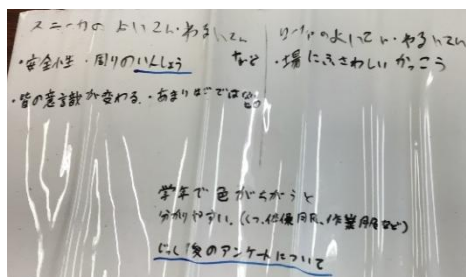
そのお金でワークショップや販売活動を行う。



(グループ②)

スニーカー登校に関するガイドラインの作成に向けて

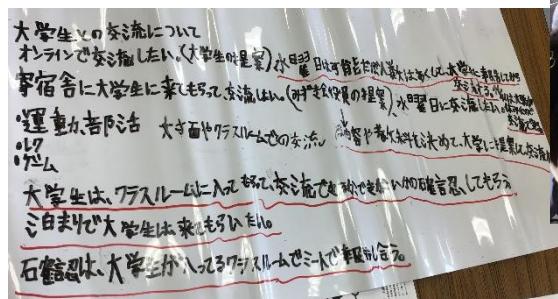
- ・機能性、安全性、気持ちの変化などのアンケート
- ・TPO
- ・2週間の試行後アンケートを実施し、改善した内容でさらに試行する。
- ・オリジナルスニーカーを作る。
- ・スニーカーの紐を作る。



2 寄宿舍改革グループ

大学生との交流について

- ・寄宿舍に来てもらう or オンラインでの交流
- ・運動、ゲーム等
- ・対面交流の課題：男女棟
- ・水曜日は大学の授業が入るかも
- ・11月の交流はスピード感が必要



【コーヒー試飲会】

専門教科「総合・福祉サービスコース」では、今年度より「ただいまコーヒー（株式会社ただいま）」様とのコラボで本校オリジナルのブレンドコーヒーの開発を始めました。今回、コミュニティ・スクールのお場をお借りして、コーヒーの試飲会を行いました。試飲していただいた委員さんに価格を提案していただき、「総合・福祉サービスコース」で価格決定をして、光陽祭で販売します。ぜひ飲みに来てください。



【実現しました！！】

コミュニティ・スクールで提案された自動販売機やゲーム機の導入、生徒企画行事（ハロウィンパーティー）、行事でのスマホ使用が実現しました。



自動販売機



ニンテンドースイッチ2とゲームソフト（サンエツ工業様より寄贈）



生徒会が中心になって企画運営したハロウィンパーティー